「スタ場」とは、「スタートの場」「スタディの場」「スターの場」を表しています。

2024, 10, 23(水) 那覇市立 泊小学校 校内新聞



秋休みは楽しく過ごせましたか。今 週から2学期が始まりました。

みなさんは、今年度の4月に、この | 年間でどんなことができる自分になる。 りたいか、目標を立てたと思います。 それぞれ、1学期の間に、どのくらい 目標に近づけましたか。

今の学年の終わりまでに達成したい 自分の姿を思い浮かべて、そのために、 2学期には何をどのようにがんばるの



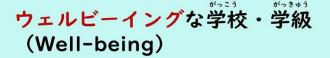


か、めあてをたてましょう。

児童代表あいさつでも、この2学期にがんばりたいことを 発表してくれました。 2 学期は、運動会・音楽発表会、そし て次の学年への進級や、6年生は中学校へ進学する準備を始め る学期です。自分自身の成長・学級や学年として集団の成長

たくさんあります。じぶんのよさを発揮 して、大きな学び・育ちがあることを期 待しています。

さて、2学期スタートに当たって、み なさんと新しい言葉について一緒に考え ます。それは、「ウェルビーイングな学 校・学級を目指したいということ」です。



自分にも・みんなにも

つづくこと 体が



これは、那覇市内の小学校・中学校の校長先生が集まっ ての研修会で,宮里教育長から教えていただいた言葉です。 「Well-being」とは、英語で、日本語に直すと「自分に も、そしてみんなにも心と体が幸せでよい状態がずっと続 **くこと」**をさしています。

では「ウェルビーイング」の意味にある「幸せ」とは、どんな状態でしょうか「おいしいものを食べること」?「えらくなること」?「お金持ちになること」?「旅行すること」?人によって「幸せだ」と思うことは違うかもしれません。

共通していることは、「いま持っていないものを手に入れること」のようです。

できなかったことができるようになった。 分からなかったことが分かるようになった。 行ったことのない場所に行けた。など,とて もうれしい気持ちになりますね。

いま持っていないものを手に入れるために、 自分を成長させていくことはとても素晴らし いものです。

反対に, いま私達が持っているものはどう でしょう?

「自分が健康であること」「家族や友達が周りにいて,みんな元気に仲よく過ごせること」 「安全な場所でゆっくり眠れること」「毎日ちゃんと食事ができること」。

どれも当たり前のようで、それがあるから「幸せ」と感じていない人はいませんか。

でも,この当たり前がある日突然なくなったらどうなるでしょうか。とてもショックでしょうね。だから,この当たり前に感謝して,幸せを感じてほしいのです。

皆さんに伝えたいのは<u>「幸せ」には二つの</u> 側面があるということ。

」つは、「持っていないものを手に入れるために自分を成長させること」









もう I つは, 「持っているものを持ち続けられることに感謝して生活をすること」です。 始業式では「ウェルビーイング」「幸せ」について, 少し難しい話をしましたが, この 2 学期には, 運動会や音楽発表会, 各学年の校外学習など, 皆さんが楽しみにしている行 事があります。

もちろん, 各学級での学習や友達との交流も楽しみです。

ぜひ、当たり前のように毎日生活できていることに「幸せ・感謝」を感じるとともに、 学校やおうちでの様々な取組を通して自分自身を「成長」させることで、もっていないも のを手に入れ、自分も周りのみんなも幸せな「ウェルビーイング」な泊小学校を目指して、 泊っ子全員で協力してがんばっていきましょう。